

ハロウィンウォーキング

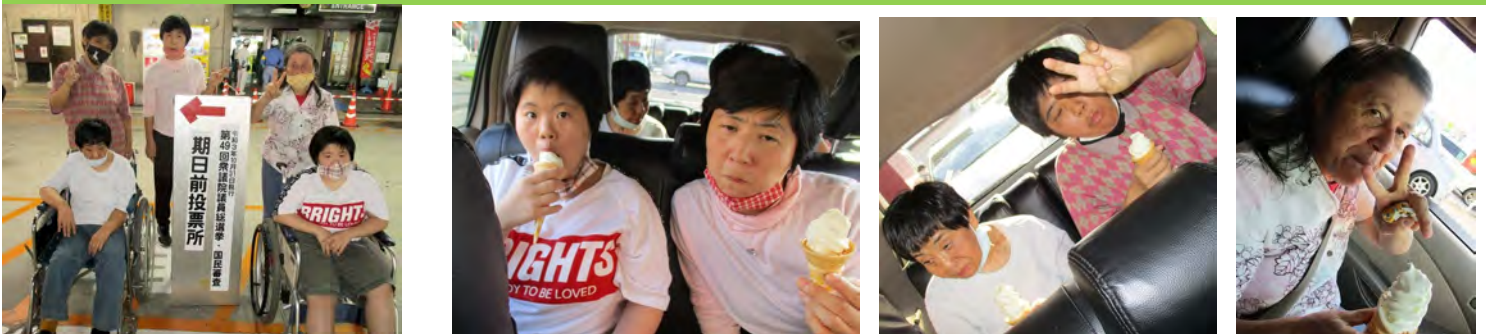
障がい者支援施設石川学院



10月29日、「ハロウィンを楽しみつつ、運動しよう」という事で、ハロウィンウォーキングを行いました。入所玄関からスタートして、中庭・ロジャーズ館・ぼこあぼこホーム等を回り、その道中に準備されているお菓子を見つけたり、行く先々でお菓子を貰ったり。スタート地点の入所玄関と中庭に準備されたお菓子で満足して食べ始める利用者や、道中のお菓子をゲットしつつ、向かった先でも袋一杯になるまでお菓子を貰う利用者など、それぞれでしたが、お菓子を貰った後は一様に皆さん笑顔でした。最後はみんなで、ジュースを飲みながら貰ったお菓子を食べ「楽しかった！お菓子おいしい！」との声があり、とても楽しい時間になりました。
(生活支援員：久保田 敬)

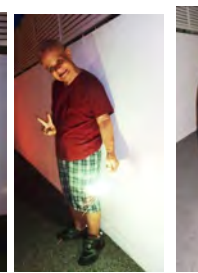
衆議院議員選挙 期日前投票♪

居住支援事業所花かご ふきのとうホーム



先日、期日前投票に行ってきました。私たちの生活をより良くするため、清き一票を投票することは大事なことです。でも、それより何より…帰りに食べたアイスクリーム美味しかったあ〜！『またドライブ行こうね！』『今度は刺身食べに連れて行ってね！』と車中では食べ物の話ばかり（笑）
少しでもリフレッシュ出来て良かったです！またお出掛けしましょうね☆

(生活支援員兼世話人 清田 あゆみ)

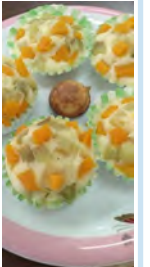


10月7日 夕刻、こみこみ駐車場へテーブルやベンチを設置し、かぐや姫ホーム・ちゅうりっぷホーム・ぽこあぼこホーム合同で花火大会を行いました。

線香花火を手に、『きれいだね。』と言ってニコニコしている利用者や、無言で花火に見とれている利用者など、反応は様々でしたが、花火を終え、皆でアイスクリームを食べ、満面の笑顔。

コロナ禍で、外出や行事等の制限がある中、このような楽しい時間が提供できるよう工夫をこらした行事を企画していきたいと思ひます。
(生活支援主任：眞榮城 竹寿)

ハローウィンおやつ作り♡



緊急事態宣言が解除されたこともあり、利用者さんからの強い希望で久しぶりに行事を行うことに！ハロウィンパーティーに向けて事前にちぎり絵を仕上げ、10月29日に感染対策を行った上で蒸しパンと、たこ焼き器でコロコロホットケーキを作りました。利用者さんも楽しみにしていたのか、積極的に「次どれやる？」と張り切っており、出来上がったおやつは試食して大好評！残りはお持ち帰りしました♪
来月は昼食作りができるといいな～♪

(相談員兼指導員：知念咲菜子)



10月末になりハロウィンの季節という事で、ハロウィンパーティーを行いました。今年は高学年になる利用者も多く、仮装は恥ずかしいとの声があり、成長を感じつつも、一抹の寂しさが・・・

謎解きイベントでは、宝箱の鍵の暗号を手に入れるべく、皆で協力しながら謎を解いて行くと・・・なんと暗号は大築主任のポケットの中に！皆で右ポケットから暗号を取り出し、無事、宝箱を開ける事が出来ました(^_^) 最後は美味しくお菓子を頂きパーティーは終了しました。

ハロウィンも終わると2021年も残りわずか。利用者さん達と一緒に楽しく過ごしていけたらと思います。
(児童指導員：仲宗根 敬)

センターミニ運動会



「スポーツの秋！」センターホール内にてミニ運動会を開催しました。「車椅子綱引き」では、利用者さんや職員の乗った2台の車椅子を綱で繋げ、それをA・B2チームに分かれて「エイッ」と引っ張り合い。最後まで勝敗がつかない良い勝負になりました。そしてパン食い競争ならぬ「紅芋タルト食い競争」。皆さん嬉しそうにしながら懸命に紅芋タルトを手や口でキャッチ。ゲットした紅芋タルトを美味しく頂きました。

コロナ感染予防の為、今回は室内でのミニ運動会となりましたが、来年はゆうあいスポーツ等、外で元気に体を動かし、その後に美味しいお弁当を食べたいですね。
(生活支援員：柴引 友香)





社会福祉法人 起産石川

〒904-1101

うるま市石川東山本町1-20-1

障がい者支援施設石川学院

児童デイサービス石川学院

Tel:098-964-2286 Fax:098-965-6004

生活介護センター石川学院

Tel:098-964-2239 Fax:098-965-6004

〒904-1101

うるま市石川東山本町2-12-15

就労支援事業所 こみこみ

(就労移行支援・就労継続支援B型)

Tel:098-963-0073 Fax:098-963-0074

作業棟(石川学院敷地内)

Tel:098-963-0305 Fax:098-963-0306

居住支援事業所 花かご

ふきのとうホーム・のぼたんホーム

居住支援事業所 風

かぐや姫ホーム・ちゅうりっぷホーム

居住支援事業所 きさん

ぼこ・あ・ぼこホーム

〒904-1101

うるま市石川東山本町2-12-15

相談支援センター石川学院

※強度行動障害支援者養成研修修了の

相談支援専門員を配置しています。

Tel:098-964-2445 Fax:098-964-2446

〒904-1101

うるま市石川東山本町1-20-2

ロジャーズ館 3F

社会福祉法人 起産石川 事務局

Tel:098-964-2286 Fax:098-964-5055

〒904-1106

うるま市石川2-2-1 108号

地域活動支援センターみほそ

Tel:098-989-8146

Fax:098-989-8147

Mail: mihoso@otc.ne.jp

facebook



発行日:令和3年11月15日発行

発行責任者:理事長 太 直美

編集担当者:事務局長 大嶺 徳子

<https://kisanishikawa.jp/>



少年自然の家ウォーキング 就労支援事業所こみこみ



ゆうあいスポーツ大会が中止になり利用者さんが残念がっていたので「何か代わりに楽しめるものを」と、石川少年自然の家へのウォーキングを企画。到着後は、各々周りを散策したり、グループになってダンスをしたり。そして“一番の楽しみ”弁当には大きいエビの天ぷらにお肉、デザートには思わず歓声飛び交うほどの大きなシュークリームが!!「美味しいね」「最高」「お腹いっぱい」とみんな笑顔(^^) 行きは「車で行く」と言っていた利用者さんも帰りには「私も歩くー」とみんなで楽しむ事が出来ました。コロナは落ち着いてきましたがまだまだ油断せず。。。いつでも利用者さんが笑顔で過ごせますように!! (職業指導員:湯田いくみ)

職員インタビューNo.65

障がい者支援施設石川学院 生活支援員

比嘉 優輝

Q1:入職の経緯と仕事の魅力を教えてください:

就活時期に「福祉フェア」というイベントで入所の玉城副管理者、山城事務主任から石川学院の紹介を受けたことがきっかけです。仕事の魅力は、毎日が勉強で特に自分自身を知る「自己覚知」の連続でまさに人間道場の様な環境が整っている事です。



Q2:モットーは?:

笑顔で楽しく柔軟に頑張る

Q3:利用者さんとの思い出は?:

施設玄関前で花火をしたことです。

Q4:趣味・はまっていることは?:

最近ハマっている事は、Netflixで海外ホラードラマを見る事です。

Q5:今後の目標は?:

怪我の無いよう、楽しく利用者さんと過ごす事です。

Q6:バトンはどなたへ?:

新垣雄和さん。一緒に4月入職した元気いっぱい同期です。

※コロナ禍で中止していた、保護者会ボランティアが11月より約2年ぶりに活動再開となりましたが、今月は雨天で中止でした。来月も実施予定です。ご参加お待ちしております。

◎リモート面会は引き続き実施いたします。ご希望される方は日程調整等がございますので、事前に下記までご連絡下さい。

入所施設 副管理者 玉城一吉 098-964-2286